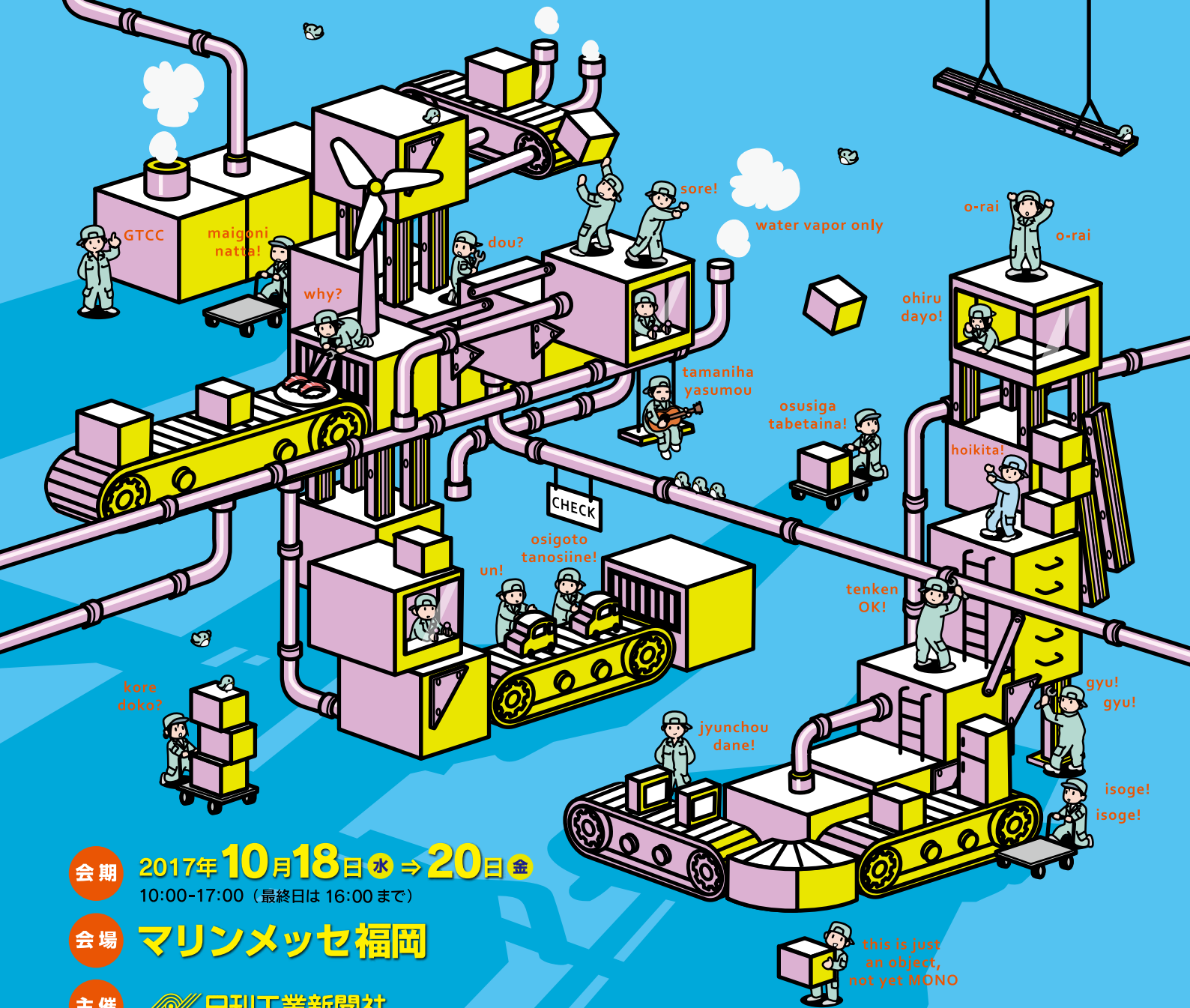


人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア 2017

- モノづくりコーナー ●九州自動車生産推進コーナー ●環境・エネルギーコーナー ●次世代技術コーナー
- NEW 九州・沖縄力(ぶらんど)コーナー ●中小企業コーナー ●産学官連携・団体PRコーナー



会期 2017年10月18日(水) ⇒ 20日(金)
10:00-17:00 (最終日は16:00まで)

会場 マリンメッセ福岡

主催 日刊工業新聞社

出展のご案内

会場のご案内



駐車場
来場者無料駐車場
600台確保
(予定)

マリンメッセ福岡
(福岡市博多区沖浜町7-1)



交通機関のご案内

- **市内バス** 天神、博多駅からマリンメッセ前下車
- **タクシー**
 - 天神から 約 6分
 - 博多駅から 約10分
 - 福岡空港から 約15分
- **地下鉄**
 - 呉服町駅下車 徒歩 約15分
 - 中洲川端駅下車 徒歩 約18分

会期中は無料バス(博多駅 ↔ 会場 ↔ 天神)を運行

※20分～30分おきに運行

開催までのスケジュール(予定)

2016年	12月	出展募集開始
2017年	4月21日(金)	第1次募集メ切(早期申込特典期限)
	6月30日(金)	第2次募集メ切(招待状掲載可能期限)
	8月上旬	出展マニュアル配布
	下旬	出展者説明会開催・出展者用宣伝物配布
		主催者広報宣伝開始
	9月上旬	各種設営申込メ切
	10月16日(月)・17日(火)	搬入・装飾期間
	10月18日(水)～20日(金)	開催期間
	20日(金)	搬出期間(16:00～20:00)

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2017

展示会のお問い合わせ / 日刊工業新聞社 西部支社 展示会事務局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町1-1 TEL.092-271-5715 FAX.092-271-5881 E-mail:monoinfo@media.nikkan.co.jp

詳しくはコチラ!

モノづくりフェア

検索

<http://www.nikkanseibu-eve.com/mono/>

前回実績

- 会 期 2016年10月26日(水)～28日(金)
- 会 場 マリンメッセ福岡
- 出展社数 304社
- 出展小間数 401小間

■会期中入場者数

10月26日(水)	くもり	4,017人
10月27日(木)	晴れ	4,295人
10月28日(金)	雨	4,303人
合 計		12,615人

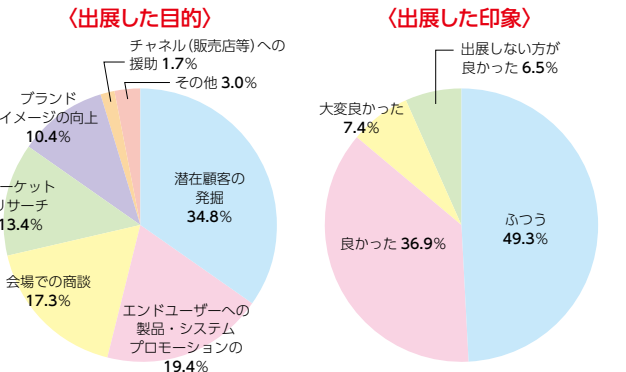
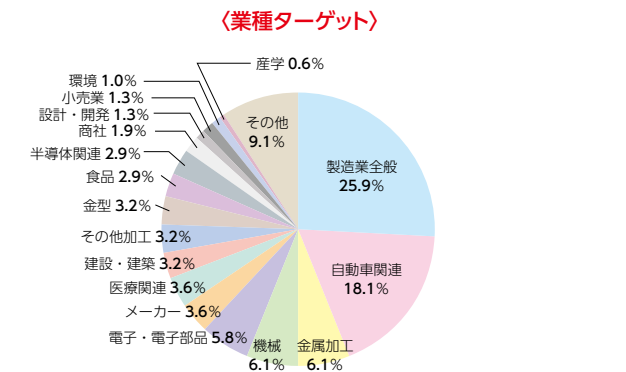
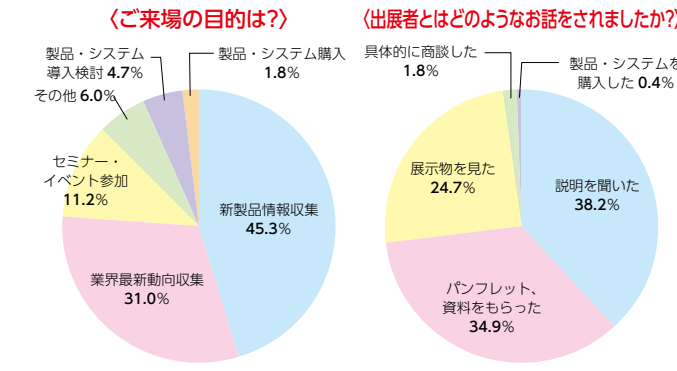
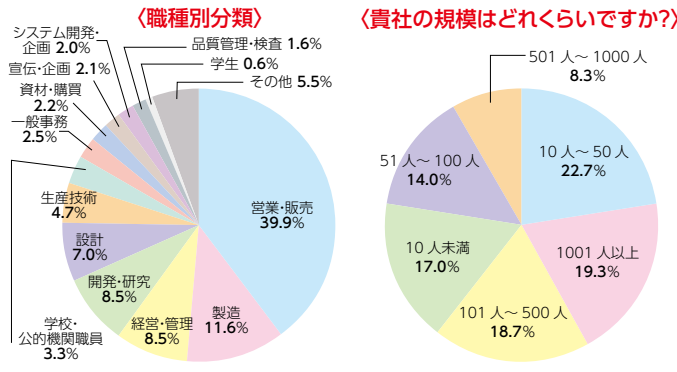
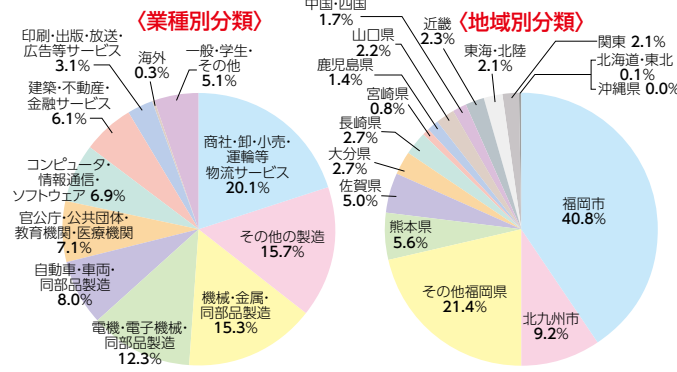
■会期中の成約・引合

	件 数	金 額
名刺	16,029枚	
商談	901件	1億7,410万円
成約	13件	—

※上記は会期中に出展者より届け出のあった金額及び件数です。

来場者データ

出展者アンケート



〈出展者一覧〉

ICAD、アイコアルファ、アルパックス、アレックスエンジニアリング、飯塚研究開発機構(シバ精工、タカハタプレジジョン九州、博有、フロンティアテクノロジー、マツオ)、飯塚地域自動車産業研究会、イグス、池田金属工業、インテグラテクノロジー研究所、ACS、エクス、S.C.S.K九州、E.S.P.R.I.T/D.P.テクノロジー・ジャパン、MTSセンサーテクノロジー、エムテック、速興、大分県産業創造機構、大分県中小企業団体中央会(あや、池永セメント工業所、いなづま、協同産業、コスモ、後藤体系、サラヴィオ化粧品、中央発条工業、ヘルメット潜水、マルゲン)、大分県産人クラブ、大牟田市産業活性化推進協議会、OMOTO、カイトック、ベトナム、角一化成、かごしま産業支援センター、加治木産業、兼松エレクトロニクス、嘉麻市誘致企業振興会、韓国大田広域市(ENSI Technology Co., Ltd., Hizen Co., Ltd., KWANG JIN PRECISION CO. LTD., MOTONET CO. LTD., NEWGENSAUNA, Co., Ltd., somabio Co., Ltd.)、韓国金型産業振興会、九州共済/無錫共成/共成インド/共成インドネシア、協和商工、キングパーツ、熊本県中小企業団体中央会(旭製作所、合同会社イ建開発、着物リメイクのお店 カナタツ商店、さらり、コーポレーション、ネクウス、パワーバンクシステム、肥後製油、ワズリーディング)、組込みシステム技術協会 九州支部、倉敷機械、倉敷レーザー、グラボテック、G.L.T、京業・VND、KFカーバイドジャパン、コアシステム、国立研究開発法人科学技術振興機構(アイカムス・ラボ、太平洋工業、ハード工業、ヤグチ電子工業)、Komax Japan、コマツソフト、サイマコーポレーション、盛王産業、坂口電熱、佐賀県唐津市、佐賀県地域産業支援センター(聖徳ゼロテック、ハマナ技研)、ウエア精機、サンメンテナス工業、三洋機工、ジェイアンドシー、J-3D、システムクリエイト、清水電設工業、ジャパンシステムエンジニアリング、シュマルツ、シュロニガー・ジャパン、ジョー・プリンス竹下、新東工業、スガツネ工業、スベシー、泉州電業、センテック光源、ソルト、大協産業、タイコ、大和電業、タケノ製造、たくみ精密鋳金製作所、千代田情報システム、データ・デザイン、デザイン・クリエーション、東京貿易テクノロジーシステム、東興、東成エレクトロロビーム 九州事業所、東フロコーポレーション、豊通マシナリー/三次元メディア、トライ、長崎県産業振興財団(エコプラン、大垣精工、黒川精工、三陽保安産業、新生電子、滲透工業、出口工業)、長崎県中小企業団体中央会(アーテック工房、イサハ電子、宇宙模型、船合製網、サイエンスリサーチ、システム井上、システムアフィ、長建工業、長崎かなえ、永田会計、濱田屋商店、松永鋳造所、ミニミ化工業、スベシー、長崎市、長崎製電テック、永田製作所、長野サンコー、ナガサ、名古屋精密金型、熊本工場、ナサ工業、日米礦油 九州支部、日工機材、日進工業、日本ベアリング、日本精機工業、日本テクノ、日本パテントデータサービス、野崎印刷紙業、ノリタケ伊勢電子、ノルトロックジャパン、ハイウィン、ハイオニア風力機、ハギテック、濱田重工、浜松ホトニクス、パンブーマテリアル、ピー・アンド・プラス、ピーパントドットコム、廣木精機製作所、ひろしま産業振興機構(井上鉄工業、応原工業、澤井製作所、CNBトロー、シティプラステック、新中央工業、積層金型、デジタルソリューション、真辺工業、向井製作所)、福岡アルミ工業、福岡県 認定新商品、福岡県工業技術センター、福岡県工業技術センタークラブ、福岡県中小企業振興奨励センター 知的所有権センター、福岡県中小企業団体中央会(アステックインタナショナル、イーストジョ、Windy、エイリツ電子産業、豊光社、モリスキ、リョウ、和光研磨)、福岡県プロフェッショナル人材センター 福岡県ソシオナル人材戦略拠点、福岡県溶接協会、フクナガエンジニアリング、フジキン、富士高圧リキシルボース、アロードリーフ、ポイントグレイリサーチ/共信コミュニケーション、翻訳センター、マンエン지니어リング、マシソッソ、松山技研、三重県産業支援センター、三鷹製版、三井化学分析センター、三馬キエンジニアリング、宮崎県中小企業団体中央会(オフサポート、サニー・シーリング、三和ニューテック、花菱精板工業)、妙徳、武蔵エンジニアリング、ムトーエンジニアリング、メイフ、MOMENT、モデルシモサト、モリヤ産業、安川電機、山口県中小企業団体中央会、山口紙器工業所、山口電材、山元、山宗、YAMABISHI、ユー・エム・シー・エレクトロニクス、ユニアテックス、ユニバルス/ロボテック、ライオンパワー、リコー、レイボルド、ローザ・シュルツ・ジャパン、YKT、和興産業 宇宙工場 (福岡県トライアル優良商品コーナー) ▶エントライン、コンドット、白割プロテック、日之出水道機器、不二屋事務用品 【九州自動車部品現物化促進商談会】 ▶爽機械工業、旭千代田工業 熊本工場、アドパックス、石崎本店、AKシステム、大垣精工、オーモリテック、岡崎製作所、鹿児島金属、キャム、九州エフ・シー・シー、協豊製作所、K、Sスプリング、ケイ・エム・ケイ、啓愛社、佐々木精工、サツマ超硬精密、佐藤ライト工業、三興精機、サンコー、清水電設工業、聖徳ゼロテック、シロキ工業、シブダ、太平洋工業、ダイメック、テックステート、アゼ工場、東洋プレジジョン、遠山工業、戸上化成、トックス、プレジジョン、中川機器製作所、中島鋳金工業、名古屋精密金型 熊本工場、日産車体エンジニアリング、日本クライメイトシステムズ、日本高速切刃、日本特殊陶業、日本ピニオン、ネクサス、直方精機、薬野精密、浜島製作所 大分中津工場、ピーエムティー、ピーズ、ヒーテック、平井鋳金工業、福永樹脂、フクナ、フタバ九州、松野金型製作所、丸栄鋳造、丸山工業、三隈工業、ミクロエス、ミツバ、ミナミダ、明星九州、メイホー、メテック、モリテック、モリテック、安高金属工業、矢田部研摩、山宗、ユーエムテック、ユニプス九州、ヨコヤマ精工、ワイエムシー、【新技術・新工展示会】▶鹿児島金属、啓愛社、K、Sスプリング、トックス・プレジジョン、戸畑ターレット工作所、戸畑鉄工、ネットワークテクノス、直方精機、薬野精密、プライテック、ヘッス、三隈工業、ミクロエス、ミナミダ、メイホー、山宗、ヨコヤマ精工、U-T-E、リックス

出 展 規 定

(2016年12月現在)

申し込み方法と申し込み先

出展申込書に必要事項を記入の上、下記へお申し込み下さい。(お支払方法、期日は必ずご記入下さい)
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町1-1
日刊工業新聞社 西部支社 業務部
モノづくりフェア2017 展示会事務局
TEL 092(271)5715 FAX 092(271)5881

小間の割り当て

(1)事務局は出展物の内容、重量、必要な工事、会場の構成などを勘案の上、小間の割り当てを行い、出展者に連絡いたします。

小間割り当ての参考にいたしますので、エアー、ガス、水道工事の要・不要、または出展物1個当たりの最大重量、マイクを使つての実演、またこれに類する実演の有無、ならびに希望のコーナーを必ず申込書にご記入下さい。

※全体の出展状況、構成等により希望通りのコーナー、位置にならない場合があります。

また、コーナーごとの展示となりますので、競合他社と隣接した小間位置となる場合があります。あらかじめご了承下さい。

(2)割り当てられた小間の一部、または全部を事務局の承認なしに譲渡または貸与することはできません。

※特に内部出展企業名は必ず届けて下さい。
※トリプル小間(3小間×3小間以上)などをご希望の場合は事前にご相談下さい。

※角小間指定などのご希望には応じられません。

出展契約の変更・取り消し

(1)すでに申し込まれた小間に対する変更、取り消しはすべて文書でご連絡下さい。

(2)申し込み締め切り日以降(2017年7月1日(土)～2017年9月1日(金))の取り消しは出展料の50%、2017年9月2日(土)以降の取り消しは出展料全額を申し受けます。

(3)出展者が下記のいずれかに該当する場合は、日刊工業新聞社は何らの催告なしに申し込みを解除できることとします。

- ①出展申込書に、虚偽の記載が認められたとき。
- ②出展規定に基づく条項に違反したとき。
- ③出展申込者が日刊工業新聞社の利益及び信用を著しく害したとき。
- ④特許・著作権等知的財産保護のため、出展物が保争中の製品(パンフレット等も含む)と判明した場合。
- ⑤展示場内において、他社製品を誹謗・中傷するような表示・言動のあった場合、及びこれに類すると判断される場合。

※上記の場合、(2)により取消料を請求します。また、③の場合、損害賠償を請求する場合があります。

(4)出展申込解除により発生する出展者の損害、負担等について主催者は賠償の責任を負いません。

出展料などの支払い

(小間料・セミナー開催負担金)

申込書の内容を確認後、7月上旬頃に請求書を送付いたしますので、開催1カ月前(2017年9月15日(金))までにお支払い下さい。

(銀行振込先)

福岡銀行 博多支店 当座10795
みずほ銀行 福岡支店 当座7057
口座名「日刊工業新聞社 西部支社」

※期限までにお支払いいただけない場合、出展受付を取り消しさせていただきます。

※出展料を含め本展に関するすべての請求についてのお振込み手数料は、出展者のご負担となります。

※消費税率は2017年10月18日時点のものとなります。

電 気

照明及び実演に要する電気料ならびにその配線工事費は出展者の負担となります。(出展料には含まれていません)

※料金等詳細につきましては、開催前にお届けする「出展の手引き」に記載いたします。

小間の様式(システムパネル仕様)

(横列小間)

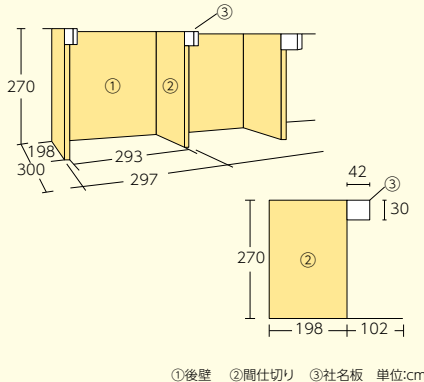
- 1小間のサイズは
Aタイプ:間口297×奥行297×高さ270cm
Bタイプ:間口198×奥行198×高さ270cmとします。但し、小間の間口寸法は間仕切りを設けるため、1出展者当たり4cm減となります。(但し、角小間、背抜き小間の場合は2cm減)

(例)1小間の場合…297cm-4cm=293cm
2小間の場合…297cm×2小間-4cm=590cm

(背抜き小間及び島小間)

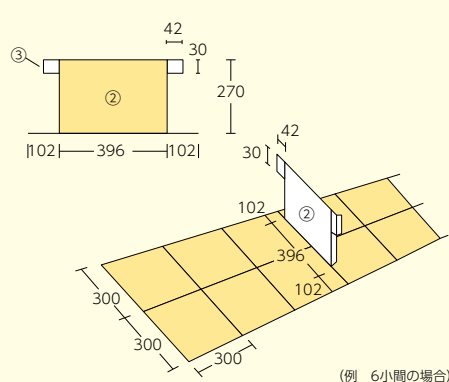
- 小間の面積及び間口寸法、奥行寸法はイラストの小間様式を参照して下さい。
- 島小間の位置、面積表示は床上に見やすい目印をつけます。

※横列小間(Aタイプ)



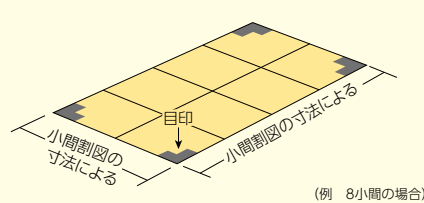
①後壁 ②間仕切り ③社名板 単位:cm

※背抜き小間(4小間以上)



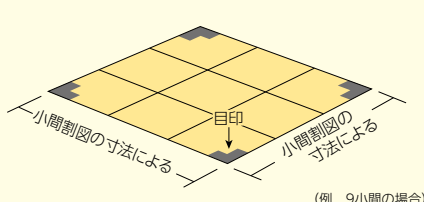
(例 6小間の場合)

※島小間(2小間×4小間=8小間以上)



(例 8小間の場合)

※トリプル小間(3小間×3小間以上)



(例 9小間の場合)

展示装飾の施工及び規制

●基本小間には後壁、間仕切り、社名板(タテ30×ヨコ42cm)を事務局が設けます。

※間仕切りの幅は見通しを考慮し、Aタイプ:198cm、Bタイプ:99cmとします。

●角小間の場合、通路側の間仕切りは設けません。

●後壁、間仕切りは、システムパネルで白色仕上げです。パネルへの押しピン、釘打ち、穴空け、切断などの加工、接着剤の使用はできません。

●小間内で出展者が独自に行う装飾は出展者の負担で行えますが、事務局の施工する基礎装飾物(間仕切り・社名板)の取り外し及び規定の高さを超える装飾は、のぼり・旗・照明設置等も含め一切できません。

※展示ならびに装飾は自社小間内に限ります。

※正面出入口付近に位置する出展者は、なるべく出入口側の見通しをよくして下さい。

●間仕切りの幅198cmあるいは99cmを超える壁や装飾は、隣接する小間の出展者に事前に了解を得て施工して下さい。

●小間内の装飾物の高さは床360cmまでとします。但し、通路及び基礎パネルより100cmまでは270cmまでを限度とします(セットバック規定)。また6小間以上の島小間及びトリプル小間は450cmまで認めます。(装飾物とは、旗、のぼり、バルーン、柱、壁、看板、トラス等、出展製品を除くすべての造作物をいいます)

実 演

出展物の実演は可能ですが、はなはだしい音響、発煙、臭気を伴うもの、または危険と認められるものは実演の中止をお願いすることがあります。なお、説明員によるマイクでの説明及びこれに類するもの(AV機器などの音量含む)は、隣接小間の実演・商談の妨げにならない範囲でお願いいたします。

また、無線マイクの使用は周波数の事前調整が必要です。この調整会議に出席されなかった場合、無線マイクは一切ご使用になれません。

●周波数調整会議:10月17日(火) 15:00～

また、エントランス、他社前の通路上など共用部分での説明、パンフレット等の配布、客引き等の行為は禁止します。

開催の中止及び会期の変更

天災その他、不可抗力またはやむを得ない理由により開催を中止、あるいは会期を変更する場合があります。この場合、中止・変更により生じた出展者の損害等について主催者は保証・賠償の責任を負いません。

管理保全

(1)事務局は、善良な管理者としての注意をもって会場全般の管理に当たります。但し、各出展物の管理は出展者が責任をもつものとし、事務局は出展物の盗難、紛失、火災、損傷など不可抗力による出展者の損害に対して補償の責任を負いません。

(2)出展者の行為により事故が発生したときは、当該出展者の責任において解決するものとし、事務局はこれに対し一切責任を負いません。

本市! 国内外300社超の新技术・新製品が一堂に集結!

九州自動車生産推進コーナー

- 自動車メーカー
- 自動車部品関連企業
機械加工(プレス機械、工作機械、プラスチック加工機械、工具・工作機器、鍛造機械、溶接機器・レーザー加工機、金型関連、熱処理関連、各種加工技術、受託加工) / 材料(金属材料、無機材料、プラスチック・樹脂) / 表面処理(塗装、表面処理、洗浄) / 電子デバイス
- 生産ライン・自動化機器
- 測定、制御、試験 ほか

環境・エネルギーコーナー

- 環境浄化対策機器・技術
- 環境緑化装置
- 廃水・廃油処理
- 清掃機器・清浄機器
- 再生可能エネルギー
(太陽光発電、風力発電、スマートグリッド関連)
- バイオマス発電、バイオマス燃料製造
- 燃料電池
- 天然ガス
コージェネレーション ほか

NEW 九州・沖縄力(ぶらんど)コーナー

- 九州・沖縄地区で企業支援を行う、行政機関、支援機関、団体中央会、試験機関など

中小企業コーナー

- すべての中小企業が対象



- ◆生産ライン、設計・施工、エンジニアリングブロック
 - 工場設計施工
 - 自動化機器
(搬送、自動制御機器ほか)
 - 物流容器・梱包材
 - メンテナンス
 - 工場運営、トータルエンジニアリング
 - その他工場設備 ほか
- ◆駆動技術・部品・システム・油空圧機器ブロック
 - 直動システム
 - ボールねじ
 - ベアリング
 - 軸受
 - アクチュエータ
 - 変減速機
 - 歯車
- 油圧機器
- 空気圧機器 ほか
- ◆工具・周辺機器・システムブロック
 - 超硬工具
 - ダイヤモンド工具
 - 切削砥石
 - 研磨剤
 - スピンドル
 - フレーム
 - ディスペンサー
 - パーツフィーダー
 - ケーブル
 - チューブ ほか
- ◆ロボットブロック
 - 機械加工用
 - 組立用
 - 搬送用
 - 測定・検査・計測用
 - 研究開発用

産学官連携・団体PRコーナー

- 国および地方自治体
(産業振興、観光、企業立地)
- 中小企業支援機関
- 海外政府機関
- 工場用地
- 大学、高専、専門学校
- 商工会議所、商工会
- 研究機関
- 工業試験機関 ほか

ストックスペース(先着20社)

- ◎1枠 (間口198×奥行198×壁高270cm) 備品や収納ボックス等の保管にご利用ください。
※施設はいたしませんので、貴重品等は出展者にて管理をお願いします。
- ◎料金/¥10,000(+消費税) ※4日間通し
- ◎利用期間/10月17日(火)(設営終了後)~20日(金) ※1社1枠に限りです。

来場者動員実績による出展料割引制度 ※税込金額からの割引となります。

- ①50名以上集客の出展者に対し (1小間当たり) **¥ 5,000**引き
- ②100名以上集客の出展者に対し (1小間当たり) **¥10,000**引き
- ③500名以上集客の出展者に対し (1小間当たり) **¥20,000**引き

※2016年開催時の実績出展者が対象となります。2017年の実績は2018年に割引適用となります。
※集客実績は出展者名記載の招待券回収枚数によりカウントいたします。

イベント・セミナー

期間中は、九州内外から注目を集めるイベントやセミナーを多数開催!

2016年
開催実績

セミナー ※2016年開催実績41本

●開催負担金

出展者 ¥20,000(+消費税)
セミナー開催のみ ¥50,000(+消費税)

※開催負担金には会場使用料、机・イス、演台、プロジェクター1台及びケーブル(Windows対応)、スクリーン、有線マイク2本、ホワイトボード、マーカー、コンセント2口、レーザーポインター、受付(机1台+イス2脚)、受付補助アルバイト1名(約30分)、会場案内サイン、受講者募集(招待状に記載)含む。

●定員及び時間

セミナー会場B 84名 1枠あたり60分(準備別途30分)
セミナー会場C 42名 1枠あたり45分(準備別途15分)
セミナー会場D 45名 1枠あたり45分(準備別途15分)

<特別セミナー>

カーアイランド九州2016 ~未来の車づくりに向けたメッセージ~

<講師> マツダ(株) 商品本部 主幹 山本 修弘 氏
技術研究組合FC-Cubic
専務理事(元トヨタ自動車㈱FC開発部部長) 大仲 英巳 氏
日産自動車㈱ 第二製品開発本部
車両開発主管 磯部 博樹 氏

<企画主催>九州自動車生産推進コーナー実行委員会

<特別イベント>

ETロボコン2016 エキシビジョンマッチ

<企画主催>
(一社)組込みシステム技術協会
<運営>
ETロボコン九州北地区実行委員会



<特別セミナー>

九州×未来創造 ~モノづくりが切り拓く新時代パネル討論会 [九州のトップランナーが語る新市場開拓]

<パネリスト> ㈱マツマメジャテック 社長 松島 徹 氏
㈱中山鉄工所 社長 中山 弘志 氏
㈱オーレック 社長 今村 健二 氏

<コーディネーター> 日刊工業新聞社 西部支社

<企画主催> 日刊工業新聞社 支社長 崎崎 直



<特別イベント>

未来を体感! 水素・燃料電池自動車同乗試乗会

<企画主催> ぶくおFCVクラブ



開催概要

- **名称** モノづくりフェア2017
- **テーマ** 新たな発想と技術で未来の市場を開拓
- **会期** 2017年10月18日(水)～20日(金) 3日間
- **開場時間** 10:00～17:00(最終日は16:00)
- **会場** マリンメッセ福岡
- **入場料** 1,000円(消費税込み)
※招待券持参者は無料
- **出展募集コマ数** 400小間
- **目標来場者数** 15,000人
- **併催事業** 関連セミナー、特別展示、関連イベント他
- **主催** 日刊工業新聞社

◆後援(順不同、申請予定)

九州経済産業局、国立研究開発法人産業技術総合研究所九州センター、(独)中小企業基盤整備機構九州本部、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県、福岡市、北九州市、福岡県工業技術センター、福岡商工会議所、福岡県商工会連合会、北九州商工会議所、(一財)九州産業技術センター、(公財)北九州産業学術推進機構、(公財)福岡県中小企業振興センター、(公財)佐賀県地域産業支援センター、(公財)長崎県産業振興財団、(公財)くまもと産業支援財団、(一社)熊本県工業連合会、(公財)大分県産業創造機構、(公財)宮崎県産業振興機構、(公財)かごしま産業支援センター、(公財)沖縄県産業振興公社、(公財)やまぐち産業振興財団、(公財)福岡県産業・科学技術振興財団、(公財)飯塚研究開発機構、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構福岡支部福岡職業能力開発促進センター

◆協賛(順不同、申請予定)

(一社)九州経済連合会、(一社)福岡県機械金属工業連合会、福岡市機械金属工業会、(一社)日本電機工業会、(一社)日本機械設計工業会九州支部、(公社)九州機械工業振興会、(一社)日本配電制御システム工業会九州支部、福岡エレクトロニクス交流会、(公社)日本技術士会九州本部、九州電子流通業協議会、福岡県金型研究会、福岡県プラスチック工業会、九州プラスチック工業協議会、佐賀県プラスチック工業会、大分県プラスチック工業会、(一社)情報通信設備協会九州地方本部、工業組合福岡県鉄構工業会、(一社)福岡県技能士会連合会、(公社)日本プラントメンテナンス協会、九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K-RIP)、(一社)福岡県情報サービス産業協会、佐賀県ソフトウェア協同組合、(一社)長崎県情報産業協会、(一社)熊本県情報サービス産業協会、大分県情報サービス産業協会、(一社)宮崎県情報産業協会、(一社)鹿児島県情報サービス産業協会、(公社)沖縄県情報産業協会、(一社)山口県情報産業協会、北九州情報サービス産業振興協会、(一社)組込みシステム技術協会九州支部、九州IT融合システム協議会、九州経済国際化推進機構、九州自動車・二輪車産業振興会議、北部九州自動車産業アジア先進拠点推進会議、福岡県ロボット・システム産業振興会議、福岡ものづくり産業振興会議、福岡県/パイオ産業拠点推進会議、福岡水素エネルギー戦略会議、福岡県工業技術センタークラブ、(一社)福岡県浴接協会

出展対象

九州最大級の産業見

モノづくりコーナー

◆金属工作・加工技術・材料ブロック

- 金型、金型材、金型加工システム
- 加工・工作機械
- 金属材料、無機材料
- 表面処理
- はんだ付装置 ほか

◆プラスチック成形・加工技術ブロック

- 射出成形機
- 押し出し成形機
- ルーター
- 取り出しロボット
- 温調機
- 溶着機
- 攪拌機
- 原料 ほか

◆測定・制御・試験ブロック

- 各種計測機器システム

- 自動認識装置
- 工業用計量機器
- NC装置
- 各種試験機 ほか

◆設計・製造支援システム、組み込みブロック

- CAD、CAM、CAE各種解析ツール
- データ変換ツール
- ラピッドプロトタイプング
- システム・ソフトウェア技術
- ハードウェア
- 開発支援
- シミュレーション
- 生産管理システム
- 運用管理/支援ツール
- データ漏洩対策関連
- 認証システム
- 教育、人材育成、営業関連

次世代技術コーナー

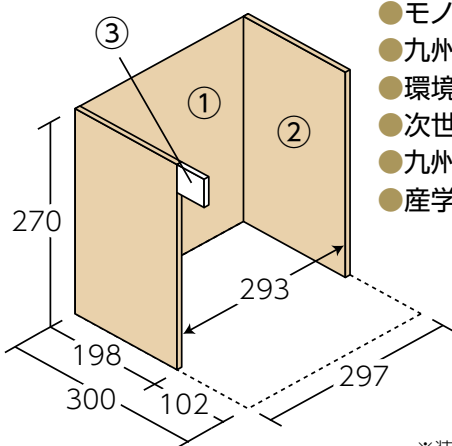
- 制御・IT(センサ、スマートメーター、クラウドコンピューティング)
- 3Dプリンター
- 3次元測定機、3次元計測サービス
- 3次元CAD/CAM
- 3次元シミュレーター ほか

出展料金

◎Aタイプ(1小間:間口297×奥行297×壁高270cm)

- ①後壁 ②間仕切り ③社名板

1小間 ¥250,000(+消費税)



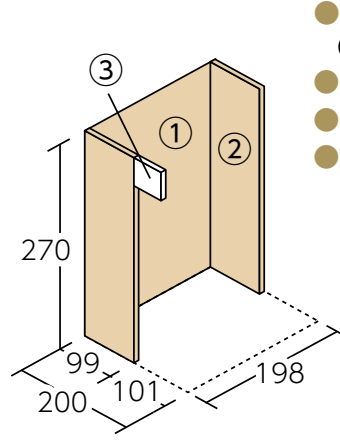
- モノづくりコーナー
- 九州自動車生産推進コーナー
- 環境・エネルギーコーナー
- 次世代技術コーナー
- 九州・沖縄力(ぶらんど)コーナー
- 産学官連携・団体PRコーナー

※装飾・電設等は別途費用がかかります。

◎Bタイプ(1小間:間口198×奥行198×壁高270cm)

- ①後壁 ②間仕切り ③社名板

1小間 ¥150,000(+消費税)



- 九州自動車生産推進コーナー
(九州に事業所を置く中小企業のみ)
- 九州・沖縄力(ぶらんど)コーナー
- 中小企業コーナー
- 産学官連携・団体PRコーナー

※装飾・電設等は別途費用がかかります。

早期申し込み特典

第1次募集締め切り日(2017年4月21日(金))までにお申し込みいただいた場合、以下の2つの特典からお好きなものを無料で1つお選びいただけます。

- ① **モノづくりフェアHP上にバナー広告を掲載いたします**(先着10社予定)
- ② **日刊工業新聞紙面でのプレビュー紹介をいたします**(先着20社予定) ※先着数に達し次第終了とさせていただきますので予めご了承ください。